

商品概要説明書

J Aファミたん定期積金

(2022年4月1日現在)

商品名	<ul style="list-style-type: none"> 目標式・定額式定期積金 (愛称：J Aファミたん定期積金)
ご利用いただける方	<ul style="list-style-type: none"> 「ファミたんカード」を保有している保護者 全国共通展開「子育て支援パスポート事業」に参加している自治体パスポートを保有している方(保護者)を含みます。
期間	<ul style="list-style-type: none"> 6か月以上5年以内
払込方法 (1) 払込方法 (2) 払込金額 (3) 払込単位	<ul style="list-style-type: none"> 契約期間内で掛金を分割して払込みいただきます。 掛込周期は1か月、2か月のいずれかとします。 なお、2021年10月1日以降の新規契約分から約定掛込日に掛込金が振替元の残高を超え中止した場合は、次回以降これを含めて掛込額の単位で掛込みを行います。 1回あたり1,000円以上 1円単位
契約金額	<ul style="list-style-type: none"> 50万円以上
払戻方法	<ul style="list-style-type: none"> 約定の回数の掛金の払込みが完了した場合、満期日以後に一括して給付契約金を払い戻します。
給付補填金 (1) 適用利回り (2) 支払頻度 (3) 計算方法 (4) 税金 (5) 金利情報の入手方法	<ul style="list-style-type: none"> 契約時の店頭表示年利回り+0.2%を満期日まで適用します。 満期日以後に一括して支払います。 計算単位を1円として契約期間における掛金残高積数に約定利回りを乗じて計算をします。 20.315% (国税15.315%、地方税5%) ※の分離課税となります。 ※2037年12月31日までの適用となります。 金利(約定利回り)は店頭の金利表示ボードに表示しています。
手数料	—
付加できる特約事項	<ul style="list-style-type: none"> 個人のお客さまは総合口座の担保に組み入れることができます。 (貸越利率は担保定期積金の約定利回りに年0.5%を上乗せした利率) 普通貯金等からの自動振替による払込ができます。
中途解約時の取扱い	<ul style="list-style-type: none"> 満期日前に解約する場合は、以下の中途解約利率(小数点第4位以下切捨て)により計算した利息相当額とともに払い戻します。 (1) 初回掛込日から解約日までの期間が1年未満の場合 解約日における普通貯金利率 (2) 初回掛込日から解約日までの期間が1年以上の場合 契約時の約定利回り×60% ただし、解約日における普通貯金 利率を下限とします。
貯金保険制度 (公的制度)	<ul style="list-style-type: none"> 保護対象 当該貯金は当J Aの譲渡性貯金を除く他の貯金等(全額保護される貯金保険法第51条の2に規定する決済用貯金(当座貯金・普通貯金・別段貯金のうち、「無利息、要求払い、決済サービスを提供できること」という3条件を満たすもの)を除く。)と合わせ、元本1,000万円とその利息が貯金保険により保護されます。
苦情処理措置および紛争解決措置の内容	<p>苦情処理措置 本商品にかかる相談・苦情(以下「苦情等」という。)につきましては、当J A本支店(所)またはコンプライアンス対策部(電話：024-529-7951)にお申し出ください。当J Aでは規則の制定など苦情等に対処する態勢を整備し、迅速かつ適切な対応に努め、苦情等の解決を図ります。</p> <p>また、J Aバンク相談所(電話番号：03-6837-1359)</p>

	<p>でも、苦情等を受け付けております。</p> <p>紛争解決措置 外部の紛争解決機関を利用して解決を図りたい場合は、次の機関を利用できます。上記当 J A コンプライアンス対策部もしくは J A バンク相談所、または当該機関にお申し出ください。</p> <p>福島県弁護士会（電話：024-534-2334）</p>
<p>その他参考となる事項</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・払込が遅延した場合には、満期日を遅延期間に相当する期間、繰り延べます。または契約時の約定利回り（年 365 日の日割計算）の割合による延滞利息をいただきます。 ・掛金が掛込日前に払い込まれた場合は、契約時の約定利回りに準じて先掛割引金を計算します。 ・満期日以後の利息は解約日における普通貯金利率により計算します。

詳しくは窓口にお問い合わせください。

J A Fukushima Future